

【名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業】令和5年度更新認証企業一覧・取組PR

初回認証 年度	認証番号	社名	ページ
R2	181	株式会社アイエスエフネット	1・2
R2	182	株式会社 I T A G E	3
R2	184	株式会社カルテットコミュニケーションズ	4
R2	185	株式会社システムリサーチ	5・6・7
R2	187	中部電力ミライズ株式会社	8・9
R2	188	株式会社テックササキ	-
R2	189	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学	10・11
R2	190	日本特殊陶業株式会社	12・13
R2	191	株式会社 f e a t	14

ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR

認証番号	181	認証年度	令和2年度
企業（団体）名	株式会社アイエスエフネット		
本社所在地	東京都港区赤坂7-1-16 オーク赤坂ビル 3階		
市内事業所所在地	名古屋市中村区名駅二丁目45番7号 松岡ビル2階		
電話番号	03-5786-2300		
事業内容	IT エンジニアの育成・派遣サービス、ネットワーク構築・運用サービス、ITコンサルティングなど		
従業員数 (令和3年1月1日 時点)	市内の事業所	132人	(内女性) 60人
	企業全体	2,336人	(内女性) 654人
その他認定・認証	・プラチナくるみん認定		
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL	https://www.isfnet.co.jp/group/csr/employee.html		

(取組の経緯)

そもそも業種的に女性が少ないことも取り組みの要因になっていますが、子育て・結婚・介護などのライフイベントによってキャリアが断絶することがあってはならないというTOPの考えのもと、必要なときに利用できる制度作りに取り組みました。法律で定められたもの以外に、当社で独自に策定している制度も導入しています。

(主な取組内容)

＊育児休業3年：子が3歳になるまで、育児休業を取得できます。
 ＊育児・介護短時間勤務：育児は子供が小学校卒業まで1日につき2時間まで、介護は対象家族1人あたり3年、労働時間を短縮することができます。
 ＊セルフケア休暇：不妊治療を行う従業員(男女)は、必要な期間休暇を取得できそのうち月1日、また、LGBTQの方で、ホルモン治療が必要な方も同様に月に1日有給を取得出来ます。
 ＊子の看護休暇：小学校卒業までの子供の看病や予防接種などのため、1年間につき5日、有給休暇を取得することができます。
 ＊女性のための相談窓口「ウィメンズカウンスル」を設置：2006年2月に女性のための相談窓口「ウィメンズカウンスル」を設置し、女性が働く上での問題点の収集や新制度の企画、次世代育成法企業行動計画対応等の活動を行っています。また、育児休業取得者の休業前～復帰まで手厚くサポート。

(効果・従業員の声)

女性の育児休業取得率は100%であり、最近では、男性の育児休業取得者も増加傾向にあります。コロナ禍においては、テレワークも推奨しており、さまざまな事情がある方でも働きやすい環境創りに取り組んでいます。



ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR

認証番号	182	認証年度	令和2年度
企業（団体）名	株式会社 ITAGE		
本社所在地	名古屋市中区栄3丁目18番1号		
市内事業所所在地	同上		
電話番号	052-269-3101		
事業内容	情報処理サービス事業		
従業員数	市内の事業所	106人	(内女性) 26人
(令和3年1月1日時点)	企業全体	112人	(内女性) 26人
その他認定・認証			
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL	https://www.itage.co.jp/webbook/		

(取組の経緯)

全ての社員が自分の仕事に誇り・意欲を持って従事し、能力を最大限に発揮できる職場環境整備に努めています。多様な価値観や発想を活かすことで組織を活性化し、更なる顧客満足度（CS）向上に繋げて参りたいと考えています。

(主な取組内容)

- ・テレワーク制度、フレックスタイム制度、ノー残業デー
- ・育休後のリハビリ出勤および時短勤務制度、キッズデイ休暇制度
- ・社員皆スポーツ（スポーツの継続的实施率100%を目指すこと）の取組み
- ・スポーツ施設利用補助
- ・会社費用負担によるイベント開催（ランチ会、BBQ会、忘年会）
- ・有給、育休の取得勧奨

(効果・従業員の声)

- ・有給消化率の向上
- ・平均残業時間も年々、下がっている
- ・従業員の高齢化が進む中においても、定期健康診断の有所見者率は直近3事業年度において概ね向上している

ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR

認証番号	184	認証年度	令和2年度
企業（団体）名	株式会社カルテットコミュニケーションズ		
本社所在地	名古屋市中区錦二丁目4番15号 ORE 錦二丁目ビル11階		
市内事業所所在地	同上		
電話番号	052-684-5841		
事業内容	インターネット付属サービス		
従業員数 (令和3年1月1日時点)	市内の事業所	60人	(内女性) 24人
	企業全体	70人	(内女性) 26人
その他認定・認証	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋女性活躍推進企業認定 ・AICHI WISH 認定 		
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL	https://www.wantedly.com/companies/quartetcom/post_articles/184577		

(取組の経緯)

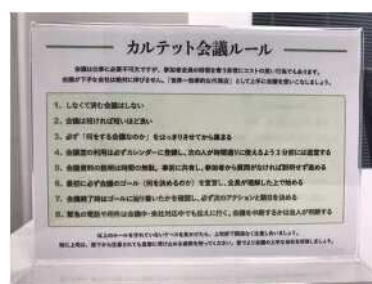
「みんなとできるだけ長く働ける会社になりたい」という社長の思いがあります。プライベートが充実してこそ、日常業務へのパフォーマンスが最大限に発揮できるという考えのもと社員のワークライフバランスも重視した社内ルール決めや取組を行いました。

(主な取組内容)

- ・残業時間の削減
- ・残業の少ない社員を賞与でプラス査定
- ・職場受け取り運動
- ・副業の許可
- ・無駄な会議を減らす会議ルールの設定

(効果・従業員の声)

- ・離職率1ケタ
- ・新卒内定承諾率90%
- ・中途採用力UP



ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR



認証番号	185	認証年度	令和2年度	
企業（団体）名	株式会社システムリサーチ			
本社所在地	名古屋市中村区岩塚本通二丁目12番			
市内事業所所在地	同上			
電話番号	052-413-6820			
事業内容	ソフトウェア開発			
従業員数 (令和6年4月1日時点)	市内の事業所	952人	(内女性)	317人
	企業全体	1551人	(内女性)	468人
その他認定・認証	<ul style="list-style-type: none"> ・くるみん認定 ・あいち女性輝きカンパニー ・名古屋市女性活躍推進企業 			
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL	https://www.sr-net.co.jp/sustainability/			

(取組の経緯)

当社はダイバーシティ&インクルージョンの実現をするために『「ワーク・ライフ・バランス」の実践 ～仕事と生活の調和』として、「健康で豊かな生活のための時間が確保できる会社にする」、「家族・友人などとの充実した時間、自己啓発のための時間などを持てる豊かな生活を目指す」等、社員と協力して生産性の向上、意識改革の醸成など様々な取り組みを実施しております。現在は、サステナビリティ推進委員会として定期的に取り組みの見直しを行い、働きやすい環境の整備や社員の長期的なキャリア形成を支援する風土改革・意識醸成への取り組みを継続的に推進しております。

(主な取組内容)

<働きやすい環境の整備>

- ・法定以上の育児短時間勤務制度（小学校6年生まで対象）を導入
※2024年度より、中学校3年生まで対象を拡大
- ・プロジェクト担当者・担当部門・本社部門が工程管理・確認するPRM（プロジェクト・リスク・マネジメント）を運用※1
- ・1時間単位での年次有給休暇制度を導入
- ・「不妊治療休業」「サポート休暇」を導入
- ・テレワーク勤務規程の策定および推進
- ・ワークフローシステム開発・導入により各種申請書類等をペーパーレス化
- ・RPA導入により手動業務を自動化し業務を効率化 他

<社員の長期的なキャリア形成を支援する風土改革・意識醸成>

- ・ 社内の「子育て社員の声」を社内のポータルサイト「社内掲示板」に四半期に1度発信
- ・ 管理職を対象に「ダイバーシティマネジメント研修」を実施
- ・ 入社4年目以降の女性社員を対象に「キャリアデザイン研修」を実施 他

※1 PRMとは、プロジェクトにおけるリスク・マネジメントの強化策（やるべきこととそのポイント）を作成し、担当部門と本社部門が一体となり、リスク把握と適切な対処に努める取り組みです。PRMを運用することで、プロジェクトトラブルによる超過勤務が抑制されます。

(効果・従業員の声)

○効果

- ・ 育児休業取得率

(2023年度実績) 男性：66%、女性：100%

→2019年の活動当初は、男性育休取得率は、「17%」と低い水準も、約3.9倍に上昇。

- ・ 一月当たりの労働者の平均残業 (2023年度実績)

(2023年度実績) 14.21時間

→2020年以降、4年連続で目標の「20時間以内」を達成。

- ・ 年次有給休暇取得率

(2023年度実績) 82.4%

→取得率も年々上昇し、「一人当たりの平均取得日数12日以上」の目標に対して「13.4日」を達成。

○子育て社員（育児休業取得者）の声

<男性社員 30代前半>

「子どもの成長をそばで見られる」というのが、一番楽しく嬉しかったです。特に新生児の成長はとても早く、毎日何かしらの成長を感じられました。2カ月という期間でしたが、自分の人生の中でもかけがえのない経験になったと思います。

(男性社員 40代前半)

新生児の育児は妻が専念しており、私はほとんど家事と第1子の世話をしていました。それでも新生児に触れ合う時間は第1子と比べ格段に長かったと思います

し、ニコニコ笑っている笑顔に癒されました。自分がいなくても会社は回りますが、家庭は回らないなと感じました。

(女性社員 40代前半)

生後1年間の子どもの成長は思っていた以上に早く、とても大切な時期でもありました。育児休業はこの時期に子どもを見守ることができる良い制度であると思います。手探りな状態での育児は一人では不安なことも多く、頼れる人が近くにいるということは、とても心強くもあり、安心出来ました。

取組の様子・写真など

ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、啓蒙ツール（ポスターとカード）を作成し、社員に周知しています。



ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR

認証番号	187	認証年度	令和2年度
企業（団体）名	中部電力ミライズ株式会社		
本社所在地	名古屋市東区東新町1番地		
市内事業所所在地	同上および、名古屋市中区千代田二丁目12番14号		
電話番号	052-951-8211		
事業内容	エネルギー事業		
従業員数 (令和3年1月1日時点)	市内の事業所	1,515人	(内女性) 368人
	企業全体	927人	(内女性) 203人
その他認定・認証	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市子育て支援企業 ・名古屋市女性活躍推進企業 ・くるみん認定 		
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL	https://www.chuden.co.jp/csr/social/workstyle/		

(取組の経緯)

当社では、「従業員がいきいきと働くためにはライフ（心身の健康、充実した生活）が基盤となる」との考え方にに基づき、ライフ・ワーク・バランスの実現に向けて取り組んでいます。

(主な取組内容)

<これまでの実績>

- ・ライフサポート休暇（子供の看護、授業参観、病院受診などの事由で使用することができ、従業員のライフ・ワーク・バランスの実現を支援）
- ・柔軟な働き方制度の導入（フレックス、テレワーク、サテライトオフィス等）

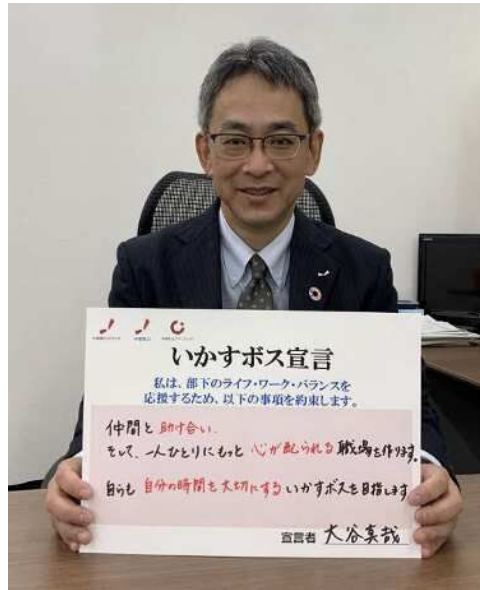
<直近（2020年度）の取り組み内容>

11月を「メリハリワーク強調月間」と位置づけ、社長から管理職までの約460名が「いかすボス※」として「宣言書」の作成を行いました。宣言書には、職場メンバーに対してライフ・ワーク・バランスを応援するために約束する事項を記載し、各人が想いのこもった宣言を記載しました。宣言書と顔写真は社内イントラネットへ掲載し、意識を継続してもらえるよう活用しています。

※ 人財・時間・制度を活かして、職場をいきいきさせるリーダーのこと（分社前2018年から取組み）

(効果・従業員の声)

ノー残業デー、在宅ワーク、サテライトオフィスなどの制度活用への意識の高まりを感じています。



ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR

認証番号	189	認証年度	令和2年度
企業（団体）名	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学		
本社所在地	名古屋市千種区不老町		
市内事業所所在地	名古屋市千種区不老町		
電話番号	052-789-3939		
事業内容	教育、学習支援業		
従業員数	市内の事業所	8,840人	(内女性) 4,568人
(令和3年1月1日時点)	企業全体	8,869人	(内女性) 4,581人
その他認定・認証	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市子育て支援企業認定 ・名古屋市女性の活躍推進企業認定 		
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL	http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/work_balance/		

(取組の経緯)

本学は、全国の国立大学に先駆け、平成15年に男女共同参画室を設置（平成29年センターに改組）し、構成員の仕事と家庭の両立支援を目的とした学内保育園・学内学童保育所の設置および育児支援制度の強化、施設等キャンパス整備、介護支援などを通して、働きやすい職場環境の創出、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。

(主な取組内容)

- ・学内保育園の設置、病児、病後児保育の実施
- ・タクシーお迎え付き学内学童保育所の設置
- ・構成員および地域連携による学童教育プログラムの実施
- ・地域連携による介護相談会の実施
- ・多世代共用スペース（教職員・学生およびその家族が、子どもを連れて仕事や勉強、打合せなどに利用でき、乳幼児ものびのびと遊べる学内スペース。）の提供
- ・外部コンサルタントとの連携による働き方改善プログラムの実施
- ・キャンパス・ユニバーサルデザイン・ガイドライン」の策定およびキャンパスマップの公開（バリアフリーマップ、だれでもトイレ&機能・設備マップ）
- ・認可保育所への入所支援（自治体による入所調整の優先順位に配慮を求める）

(効果・従業員の声)

タクシーのお迎え付きの学童保育所は、忙しい研究者にとってかなり便利で助かるということで、活用しています。
また、多世代共用スペースも、お子さんと一緒に利用できるため、大好評で沢山の人が活用されております。



ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR



認証番号	190	認証年度	令和2年度
企業（団体）名	日本特殊陶業株式会社		
本社所在地	名古屋市東区東桜一丁目1番1号アーバンネット名古屋ネクスタビル		
市内事業所所在地	名古屋市瑞穂区高辻町14-18		
電話番号	052-218-6259		
事業内容	スパークプラグおよび内燃機関用関連品の製造、販売。 ニューセラミックおよびその応用商品の製造、販売、その他		
従業員数 (令和6年4月1日時点)	市内の事業所	624人	(内女性) 199人
	企業全体	3,350人	(内女性) 615人
その他認定・認証	<ul style="list-style-type: none"> ・くるみん認定 ・えるぼし認定 		
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL	https://ngkntk.disclosure.site/ja/themes/198/		

(取組の経緯)

「働き方改革＝生き方改革ととらえ、働き方改革を進め、働く意識・会社風土の変革につなげる」ことをミッションとし、各種施策に取り組んでいます。「一人ひとりの志が共生する、熱を帯びた組織」となるために、「多様な働き方」を推奨。また、「価値を出し続けられる、自律した人財育成」を目指し、推進しています。

(主な取組内容)

- ・働く場所と時間の多様化
- ・新オフィスではフリーアドレス、リラクゼーションスペース、テント等、様々なスタイルで多様な働き方とイノベーションを推進
- ・定時退社日の徹底・残業時間の削減
- ・フレックスタイム制度、短時間勤務フレックスタイム制度
- ・短時間勤務制度（育児・介護に事由を限定しない）
- ・在宅勤務制度、遠隔地勤務制度
- ・多様な働き方を実現の為「仕事と育児・介護の両立支援ハンドブック」を発行
- ・産休育休の取得及び復職時のサポート、復職前面談の実施。
- ・意識改革として講演会・研修の開催 等々

(効果・従業員の声)

働き方の柔軟性を高め労働環境の充実を図るため、フレックス制度の適用範囲を拡大し、従来の普通勤務者だけでなく短時間勤務者にも利用できる制度を導入した。短時間勤務者のうち、半数がフレックス勤務を使用している。

新オフィス



社内イントラネット



仕事と育児・介護の両立支援ハンドブック



ワーク・ライフ・バランス推進企業の取組PR

認証番号	191	認証年度	令和2年度
企業（団体）名	株式会社 feat		
本社所在地	神奈川県横浜市中区本町 4-40-1 横浜第一ビル 8F		
市内事業所所在地	愛知県名古屋市中区錦一丁目 4 番 16 号 KDX 名古屋日銀前ビル 6 階		
電話番号	052-212-0897		
事業内容	技術サービス事業		
従業員数 (令和3年1月1日時点)	市内の事業所	21人	(内女性) 3人
	企業全体	165人	(内女性) 22人
その他認定・認証			
ワーク・ライフ・バランスの取組に関するウェブサイトURL			

(取組の経緯)

名古屋営業所も設立4年目を迎え改めて社員の働きやすい環境を整えるという目的で取り組みを開始しました。

(主な取組内容)

- ・ テレワークが出来る環境を推奨。希望者には機材の借用
- ・ タイムカードの Web システムの導入により、残業削減の及び休日取得の推奨を実現
- ・ キャリアアップ機会の提供のため無料外部セミナーの拡充を実現及び資格手当制度を導入（指定の資格については受講料を会社が負担）
- ・ ノー残業デーの設定

(効果・従業員の声)

- ・ 長時間労働に対する意識向上
- ・ テレワークの意識向上



毎月2回呼びかけているノー残業デーのチラシ